

あおねっと新青森で実施している5領域支援プログラム

項目	⑤運動・感覚
ねらい	①姿勢と運動・動作の向上 ②姿勢と運動・動作の補助的手段の活用 ③保有する感覚の総合的な活用
具体的な支援内容	<p>①姿勢と運動・動作の基本的技術の向上 ②保有する感覚の活用 ③姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用 ④身体の移動能力の向上 ⑤感覚の補助及び代行手段の活用 ⑥感覚の特性(感覚の過敏や鈍麻)への対応</p>
あおねっと新青森で実施している支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボディイメージをつかむ(身体の使い方) ・ 微細運動(ビーズなどのプットイン、ボタンの掛け外し、紐通し、パズル、お絵描きなど) ・ 粗大運動(散歩・公園での遊具遊びや、集団活動でのしっぽ取り・ダンス・ストップ&ゴーゲームなど) ・ 玩具での遊び(ドミノ・ジェンガ・くるコロタワー・ブロック・ラキューなど) ・ 楽器遊びやリトミック活動 ・ 個々の身体の状態に応じたストレッチや休息(首の体操や、足・膝・股関節を伸ばしたり、バギーから降りて横になる時間を設けるなど) ・ 正しい姿勢について目で見てわかる形の確認チェックリストを使用する。 ・ 個々の身体の状態に応じた環境設定(トイレでの踏み台や、椅子・机利用時の高さ調整など) ・ 個々の身体の状態に応じた対応(バギーから降りて立って歩く時間を設けるなど) ・ 鏡を使用しての練習(マスクを付ける練習、髪を結う練習、口を拭く練習など) ・ 感覚過敏に配慮した対応(必要や希望に応じて、視覚刺激を減らすためのパーテーションを使用したり、聴覚刺激を減らすためのイヤーマフを貸し出ししたりするなど)